



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2011-2012年度 R.I.会長 カルヤン・バネルジー



ここの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 第2590地区ガバナー 上澤摩壽雄

● 会 長 加 藤 仁 昭	● 会長エレクト 飯 田 泰 之
● 副 会 長 伊 東 英 紀	● 副 会 長 山 本 登
● 幹 事 天 野 公 史	● 幹 事 西 山 潔
● 会 計 朝 日 達 夫	● 会 計 田 口 健 太 郎
● S A A 山 本 芳 弘	● S A A 吉 田 隆 男
● 副 S A A 横 溝 亘	● クラブ会報 小 山 市 康

●クラブテーマ「感謝・継承・進化」●



写真提供 角田伯雄会員

事務局	ホテルキャメロットジャパン内 TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
例会日	毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場	ホテルキャメロットジャパン (創立記念日 昭和51年5月29日)
URL	http://www.kanagawahigashi.com/
E-mail	kerc@beach.ocn.ne.jp

2011-2012年度 第43週報 No. 1742 2012年(平成24年)5月25日 第1742回例会記録 6月1日発行

司 会 西山 潔 副幹事

誕生日祝 赤堀 和人 会員(5月30日)

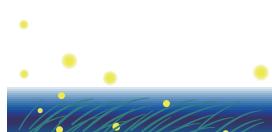
点 鐘 加藤 仁昭 会長



齊 唱 「それでこそロータリー」

ロータリーの綱領 田口健太郎 プログラム委員長
(第1例会のみ)

四つのテスト 須永 久一 職業奉仕副委員
(第1例会のみ)



本日(6月1日)のプログラム

- ◆ 齊唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◆ 献立 ちらし寿司御膳
- ◆ 卓話 「女性宮家について」

作家・慶応義塾大学講師 竹田 恒泰 様
(紹介者 田口健太郎 会員)

結婚記念日祝 吉田 隆男 会員（5月31日）



天野公史君 ①家族会参加の皆様、お疲れ様でした。スカイツリー、浅草、六本木、柴又、ゲートブリッジ、そして三社祭。ボリュームたっぷりでした。田中委員長、ありがとうございました。②青柳さん、本日はありがとうございます。

伊東英紀君 石川様、本日はありがとうございました。お蔭様で子安通3丁目と古川病院との間で防災協定を結び、震災時における要援護者の避難場所として使用出来ることになりました。

矢野修二君 家族会、お疲れ様でした。

伊澤政宏君 ①先日の家族会に参加出来ず、すみませんでした。②本日、早退させて頂きます。

植田清司君 親睦活動委員長、及び親睦委員の皆様、先日の家族会、大変ご苦労様でした。楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

脇田いすゞさん 先日の家族会、お世話になりました。三社祭、賑やかでしたネ！

横溝 亘君 ①家族会出席の皆様、お世話になりました。②青柳さん、卓話、楽しみにしてます。

会長報告 加藤 仁昭 会長

・5月度定例理事会報告

幹事報告 天野 公史 幹事

- ・国際大会で矢野会員が交換してきたバナーとメーキャップで長井会員が交換してきたバナーを回覧致します。
- ・IMの報告書が届いておりますのでボックスへ配布致しました。

その他報告 西山 潔 副幹事

- ・次年度の委員長の方にご連絡です。次年度の委員会予算につきまして、申請の締切が本日までとなっております。予算の必要な委員会は事務局宛てに提出をお願い致します。
- また、委員会活動計画書につきましては6月15日が提出期限となっております。こちらも提出期限までによろしくお願い致します。
- ・本日、次年度の組織表と年間プログラムをボックスへ配布しております。

5月25日	13件	33,200円
本年度累計		1,940,758円

出席報告 金森 欣一 出席委員長

会員総数	56名	(39+17)名	
出席会員数	42名	(30+12)名	
出席率		82.35%	
ゲスト	0名	ビジター	0名
前回補正後	80.00%	前々回補正後	94.23%

卓 話

「私のフランチャイズライフ」

青柳 紀 会員



スマイルボックス 横溝 亘 副SAA

赤堀和人君 誕生日祝い、ありがとうございます。

吉田隆男君 ①結婚祝い、ありがとうございました。②先週は春の家族会で六本木ヒルズ展望台を始め、新しい発見がありました。田中委員長を始め親睦委員会の皆様、お疲れ様でした。

加藤仁昭君 ①春の家族会、田中委員長始め親睦委員の皆様、楽しい企画をありがとうございました。②本日の卓話、青柳会員、楽しみしております。

青柳 紀君 本来の真面目な話をさせて頂きます。

月山 勇君 先日の春の家族会では田中親睦活動委員長始め委員の皆様、大変お世話になりました。また、参加の皆様、お疲れ様でした。久々の人ごみの中、酸欠になりそうでした・・・！

河野明光君 青柳さん、本日の卓話が「ギリシャ」のEU脱退理由とのこと。楽しみです。

【はじめに】

フランチャイズとは、J.F.Aは次のように定義しています。

フランチャイズとは事業者（フランチャイジー）が他の事業者（フランチャイザー）との間に契約を結び、商標・サービスマーク・トレードマーク・その他の営業の象徴となるブランドおよび経営指導（ノウハウ）によって同一のイメージの下に商品の製造・販売・その他事業を行う権利を与える。一方、フランチャイジーは、その見返りとして一定の対価（ロイヤリティ）を支払う。両者は、それぞれ独立した事業体であるが、運命共同体としてお互いの任務と責任を果たすことによって、最終的に消費者に喜ばれ、我が国の産業の発展と雇用の安定につとめなくてはならない。

【1】フランチャイズの歴史

①アメリカ

1850年代	シンガーミシン、マコミック社（農機具）
1886年	コカコーラボトラーズ
1920年	GM 自動車産業
1925年	ハワード・ジョンソン（アイスクリーム）
1930年	ガソリンスタンド、ドラッグストア、セブンイレブン、サークルK etc

第二次世界大戦後、急速に成長する。

（小売業、フードビジネス、サービス産業）

1950年	KFC、Mc、バーガーキング、デニーズ、モーテル、ミスタークーナツ、サーティワン、ベストウェスティン、ホリデイイン etc
1960年	KFC、Mc、デニーズ上場
1969年	フランチャイズブームの到来、安定成長産業として倍々ゲーム

400種類の海外進出等によって膨大な利益と雇用を創出。

2005年の統計しかないが、全米小売業の40%強、155兆円がフランチャイズ売上。

約2500のフランチャイズ本部が約800,000の加盟店の登録がある。

②日本

1963年	7月 ダスキン、10月 不二家
1965年	4月 白洋舎
1966年	4月 養老乃瀧
1967年	9月 アートコーヒー、10月 タカラブネ
1969年	資本自由化により（特にフードビジネスは100%）
1970年	ケンタッキー、ウィンビー
1971年	MD、マック、ダンキン、サーティワン etc 9月 KFC フランチャイズ店のスタート
	11月 ミスタークーナツ //
1972年	社団法人日本フランチャイズチェーン協会 設立
1973年	コンビニの台頭 9月 西友がファミリーマート
1974年	5月 イトーヨーカ堂がセブンイレブン 10月 ダイエーがローソン

1980年代 数々の法整備と共に、フランチャイジングの到来

1985年 590システム、9万の店舗、4兆円の売上
以来、毎年約1兆円売上が伸びている。

2010年 統計 21兆5000億円

③ヨコハマフーズ

1969年	資本自由化 フード100%
1970年	大阪万博（3月～8月 2回訪問する）
1973年	長野県でミスタークーナツ1～3号店
1975年	横浜1号店
1976年	株式会社ヨコハマフーズ設立

（ 設立後36年経過）

2012年 その間、35年間増収増益、昨年初めて増収減益

【2】21世紀 これからのフランチャイズビジネスの展望は？

●アメリカ

元来、独立起業精神が強い、アメリカのビジネス風土に於いて、全世界的な経済不況は、むしろ、スマール・ビジネス業界においては「追い風」の役割を果たす面があり、特に、各種サービス分野におけるフランチャイズビジネスが伸びると見られている。

●ヨーロッパ

アイルランド、ギリシャ、ポルトガル、スペインと拡大して行く財政破綻の波が共通通貨ユーロ経済圏全体の緊縮財政による景気の低迷を引き起こし、各国の財政政策の乱れが域内の負担不均衡を拡大し、不況状態が長期化するとの懸念から、フランチャイズビジネスもまた、低調が避けられないと見られている。

●東南アジア

「遅れて来た経済成長」地域と称される、新興国の経済成長が著しく、特に、各国の中産階層人口が増加して「より豊かな生活を楽しむ」と言う消費経済分野の成長が確実と見られるので、米日を中心とする経済先進国フランチャイズビジネスが、本格進出に力を入れるので、各国のフランチャイズビジネスは大きく成長すると見られる。

●日本

既存の主力フランチャイズチェーンが、発足後、相当の年数を経て、かなりの市場に普及し、且つ、システムの効果的なイノベーションが果たされていないため、本部と加盟店の利害が、ともすれば対立する局面が表面化し、（本部は、既存店の売り上げ成長や、利益向上が見込めないため、新規に加盟店を募集することによる本部の収益向上に注力することから、新規加盟店の存在が、更に既存店の足を引っ張るという現象）チェーン内部における本部と加盟店の関係を円滑に維持する為の施策が大切になる。

また、我が国においても「雇用の安定」が困難な状況を続けており、一方で、格差社会の進行による「ワーキング・プア」と称される若者が増加している状況を開拓するための方策として、対個人並びに対事業所向けの、それぞれ新しいサービス分野（アメリカで次々と台頭しているようなものを参考にして）のフランチャイズビジネスが開発・導入されて、加盟店を募集という…雇用から開業への転換が拓ける可能性を秘めている。

【おわりに】

フランチャイズビジネスから生まれた私の好きな言葉

○フランチャイズ 即 人生 エバンス博士

「Franchising is a way of life.」

○ 古き友を粗末にするなけれ ハリー・ウィノーカー

新しき友はワインの如し

「You should not treat your old friends, rudely, and you should treat your new friends, like new wine.」



クラブ会員の広場

「2012年バンコク R I 国際大会の報告」

矢野 修二 会員

平成24年5月3日からカンボジア（ジェムリアップ）・タイ（バンコク）国際大会に行ってまいりました。

大会会場はインパクトコンベンションセンターで開催され、盛大な開会式が行われ、大会公式プログラムに則り、各分科会が開かれました。また、分科会では「会員増強のベストプラクティス」毎年10万人以上の新会員がクラブに入会する一方、同じく10万人以上の会員が退会しているそうです。

会員はクラブとロータリーにとって一番大切な財産であるとともに退会者を減らすためにクラブに何ができるかについての話などがありました。また、タイ米山学友会設立について、米山奨学生の第1号は誰だったか、答えは1954年に東京ロータリークラブが「米山基金」で迎えたタイの留学生ソムチャードさんです。それから60年米山奨学生は累計16000人を超え、海外4番目となるタイ米山学友会が出来ました。友愛の家でブースを出していた米山記念学友会にも顔を出してきました。

私も国際大会は7回になりますが、いつも国際大会の醍醐味には驚いております。また、この大会で友人となりました各クラブの人と人との心の優しさには敬服します。このツアーを企画して下さった友人の日洋航空株式会社社長金澤氏（青山ロータリークラブ）、そして青山ロータリークラブの皆様には大変お世話になりました。

どうか当クラブの皆様も、いつか機会がございましたら、国際大会に出席して楽しいひとときを過ごしてみてはいかがでしょうか？ちなみに、次年度R I 国際大会はポルトガル（リスボン）です。



「天からのプレゼント」

茂木知子会員からCDを頂き、開けてみるときれいな画像が広がりました。それは5月21日の世纪の天体ショー「金環日食」の写真でした。撮影したのは茂木会員のご主人です。

当日は準備万端で本番に臨まれ、ご覧の通り見事な一瞬を捉えたことから友人と大分盛りあがったようです。当の茂木会員はまるで興味がなかったらしく、史上まれな日食を一回も観察していなかつた様です。でも、ご主人の写真の出来栄えを見て一言褒めてあげたとのことでした。「素晴らしい！！」ということで、私の手にCDが回ってきました。

世間では、リングを指環に見立てプロポーズするカップルがかなりいる模様と報道で知りました。きっと、茂木ご夫妻も当時のことを思い出されたことでしょうか？

さて、当日の朝、横浜は残念なことに空は雲がかかっていました。しかし、雲に隠れていた太陽が突然リングに姿を変えて現れた時は、一層幻想的で興奮された方多かったですのではないかと思います。天の神様の粋な計らいだったのでしょうか。



《クラブ会報委員会 委員長 小山 市康》

次回《6月8日》の卓話予定

テーマ「風景印をご存知ですか？」

フリーライター 古沢 保 様
(紹介者 天野 公史 会員)